

第2次健康増進計画の概要（課題・取り組み）

項目	中間評価からの主な課題	取り組み
【1】 生活習慣病	(1)特定健診・がん検診受診率の悪化 (2)特定健診において糖尿病リスクが高率である (3)がん検診精検受診率が低い	① 受診しやすい環境を整えるために、特定健診・がん検診のセット健診の実施や健（検）診の意義などを普及啓発。 ② 一定の年齢の者への受診勧奨・再勧奨の充実。 ③ 子育て世代等若い人への普及活動。 ④ がん検診精検未受診者への受診勧奨。
【2】 栄養・食生活	(1)減塩や栄養バランスに配慮した食事をしている人の割合の減少 (2)健康的な食習慣を有する子どもの割合の減少 (3)野菜摂取量は増加しているが、目標に達していない	① 減塩レシピやバランスガイド等を活用した普及啓発。 ② 教育委員会と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動や食育の推進。 ③ ベジ・ファーストや簡単野菜レシピなどの普及啓発。
【3】 運動・身体活動	(1)平均歩数は増加も、目標値には達していない (2)健康的な運動習慣を有する人の割合は増加しているが、目標に達していない	① 健康教育等での年齢層に応じたウォーキング指導などの実施。 ② かこがわウォーキング手帳の配布。 ③ ホームページや各種健康教育、イベント等での気軽にできるながら運動の指導、普及啓発。
【4】 休息・健康	(1)悩みやストレスなどで困ったときに誰にも相談しない人の増加 (2)睡眠による休養を取れていない人や、ストレスを頻繁に感じる人の増加	① 関係機関や専門医療機関と連携した相談体制の整備やゲートキーパーの養成とその活動を支援。 ② 質のよい睡眠やストレスへの対処法など正しい知識の普及啓発。
【5】 たばこ	(1)受動喫煙の防止や環境整備	① 学校教育と連携し、未成年者への禁煙防止への取り組みの継続。 ② 「禁煙週間」「11月キャンペーン月間」に重点を置いた普及啓発。
【6】 アルコール	(1)飲酒の適量について知っている人の割合の減少	① 未成年者への飲酒教育の継続。 ② 適量飲酒などについて継続した普及啓発。
【7】 歯の健康	(1)50歳での歯周炎の割合の増加	① 歯科健診の勧奨や歯口清掃方法などの健康教育の継続。
【8】 地域の絆	(1)健康だと感じている人や地域活動に参加する人の減少	① 健康課題の明確化や個々のニーズに応じた解決方法を共に考える。 ② 継続して「通える場」の支援。